

# 契約変更理由書

神戸市

工 事 名	篠原低層配水本管整備工事
<b>契約変更後の概要</b> 工事概要：土圧式推進工：φ1200 1式 立坑工：発進立坑2箇所、到達立坑1箇所、薬液注入工：1式 管挿入工：φ900 区間① L=125.4m、区間② L=323.7m 管布設：φ900 L=75.9m、φ600 L=0.8m、φ300 L=32.7m、φ100 L=0.4m、φ75 L=4.0m 管撤去：φ900 L=68.5m、SPφ900 L=8.8m、φ300 L=2.7m  完成期限：第1回変更 令和 6 年 7 月 31 日 第2回変更 令和 6 年 10 月 31 日（92日延長）	
<b>設計変更理由</b> ① No.4立坑において掘削途中で底部から湧水が生じたため、地下水「宮水」を管理する灘五郷酒造組合と協議した結果、底部からの湧水量を抑制する観点から薬液注入による止水を追加することとなった。また、薬液注入時に水質異常を観測したため工事を一時中止し、再開に向けて調査を行った。これに伴い薬液注入工、水質調査が追加となった。 ② No.1、No.2、No.4の各立坑がいずれも河川沿いの立地であることから、掘削時に数多くの玉石が出現した。これに伴い、玉石処分工が追加となる。 ③ φ900布設位置について河川管理者と協議した結果、掘削による河川護岸への影響を抑えるため配管経路を変更する。また、現地調査の結果、施工区間に高低差があり、上流から水張作業を行うと水圧試験への支障や管内水質の悪化を招く恐れがあることが判明したため、下流から水張作業を行うことができるように連絡管の布設工を追加する。加えて、関係機関と協議した結果、災害時応急給水栓の設置位置を見直す必要が生じたため、それに伴うφ300の布設工を追加する。	
<b>工期延長理由</b> 上記①に伴いNo.4立坑底部の湧水対策として薬液注入工を追加したこと、薬液注入時に水質異常が観測されたため工事を一時中止し、水質調査を含む経過観察及び工事再開に向けた協議を行ったことから、工期延長を要する。（92日増）	